

## 鳥取県生活環境部指定管理施設運営評価委員会評価報告書

鳥取県生活環境部指定管理施設運営評価委員会（以下「評価委員会」という。）として、次のとおり指定管理者による天神川流域下水道の管理運営状況を評価した。

- 1 対象施設  
天神川流域下水道
- 2 指定管理者  
公益財団法人鳥取県天神川流域下水道公社
- 3 指定管理期間  
平成31年4月1日から令和6年3月31日

#### 4 評価委員会

- (1) 開催日 令和4年11月10日
- (2) 開催場所 湯梨浜町立中央公民館（東伯郡湯梨浜町龍島505）
- (3) 評価委員

氏名	所属及び役職名
竹内 由佳	鳥取環境大学大学院環境経営研究科 准教授
宮城 律子（委員長）	税理士法人阪本会計 税理士
青木 由紀子	ゆの宿 彩香 役員
藤井 光洋	公益財団法人鳥取市学校給食会 理事長
遠藤 淳（副委員長）	鳥取県生活環境部くらしの安心局長

#### (4) 評価方法

令和元年度から令和3年度分の指定管理者から提出された事業報告や説明、各年度の県による評価結果や質疑応答を踏まえ、各委員が以下の審査項目ごとに評価を行った。

評価は、「2、1、0、△1、△2」の5段階で行い、5人の委員の平均で決定した。

審査項目	主な審査内容
施設運営の状況	・稼働状況等 ・管理基準の確保等 ・見学者への対応、広報活動等
施設設備の維持管理の状況	・施設設備の保守管理・修繕・備品管理等 ・施設の保安警備、清掃等 ・事故の防止措置、緊急時の対応
収入支出の状況	・収支状況は適切か
職員の配置	・事業計画で定めた職員配置となっているか、独自の判断での加配の有無 等
法令等の遵守	・関係法令（労働関係、下水道関係及び環境関連法令その他）に係る行政指導等の有無 等
県の施策への協力	・障がい者就労施設への発注 ・男女共同参画、TEAS認証 等

#### 【評価指標】

- 2：協定書の内容について高レベルで実施されており、また、計画を上回る実績があり、特に優れた管理運営がなされている。
- 1：協定書の内容を上回るレベルで実施されており、優れた管理運営がなされている。
- 0：おおむね協定書の内容どおり実施されており、適切な管理が行われている。
- △1：一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み又は改善される見込みである。
- △2：協定書の内容に対し、不適切な事項が認められ、大いに改善を要する。

(5) 評価結果

ア 評価点数

指定管理者による天神川流域下水道の管理運営状況の評価は「1」と決定した

審査項目	評価点数（5人の委員の平均）
施設運営の状況	1.40
施設設備の維持管理の状況	1.40
収入支出の状況	1.60
職員の配置	0.80
法令等の遵守	0.60
県の施策への協力	0.60
総括	1.07

(注) 総括の評価は1.07となり、委員協議の結果、5段階のうち「1」と決定

イ 運営評価委員からの主な意見

(施設運営の状況)

- 管理運営に関する協定書、仕様書の内容を上回る管理運営がなされていると思われる。
- 3年間特段の事故もなく安定的に運営されている。
- 着実かつ適切な管理、運営がなされており、さらなる安全安心を心がけるような計画もされていると感じた。
- 下水道についての絵画コンクールや、小学生対象の社会科見学などを通じて、これからも科学に触れる機会の提供をどんどん行っていただきたい。
- 水質管理・試験分析を基準回数以上に行ったり、定期的に設備保守点検等を行われることにより、水質保全に取り組まれている。大雨等の天災や、電気代の高騰等、取り巻く環境の変化や災害時に、どう今の質を維持していくか、今迄の経験と数値、知識、技術をもとに、今後も取り組んでいていただきたい。

(施設設備の維持管理の状況)

- 令和3年7月豪雨においても適切に対応され、その課題を踏まえた対応の見直しもされている。
- 計画的、予防的修繕で故障も大幅に減少するなど、施設を適切に管理している。
- 施設の運営管理を行う上で、現施設への負荷増加を抑える必要があると思われる。このため施設や幹線の施設管理者である鳥取県や、支線の管理者である市町との連携（管渠の長寿命化等）を密に行うことが大切と思われる。

(収入支出の状況)

- 電気代高騰等、企業努力だけではどうしようもないところ、色々工夫して作業をしている点は評価できる。
- 省エネ、経費節減に徹底して取り組まれており、大きな効果が出ている。
- 新しいエネルギーの利用については、山陰の気候や、技術革新の途中であることから、未だ不安定な要素も多いため、慎重に考えていただきたい。

(職員の配置)

- 組織体制の説明があったが、専門技術職員の世代交代が順調に進むことを望む。
- 施設の改修に合わせて柔軟に職員体制を見直し、コスト減につながっている。

(県の施策への協力)

- 県の施策にもきめ細かく対応されている。